



新しい1年生をお迎えし、早くも2カ月が経ちました。最初はドキドキモジモジしていた1年生も、少しずつプライムキッズに慣れてきてお友達もたくさんでき、お勉強する姿もだんだん板についてきました。去年は泣いてばかりだった2年生が今年は1年生の面倒を見てくれたり、お誕生会で司会をする先輩を見て、下級生が今度は自分が司会をやってみたいと申し出てくれたり、つくづく子どもの成長は速いなと感慨深く感じています。小学校と学童保育の最も大きな違いは、学年を超えてこうした交流が出来るところではないでしょうか。

来年の今頃、身体も心も大きく成長した1年生を見ることが出来ると思うと今からとても楽しみです。プライムキッズも彼らと共に毎年成長していきたいと思っています。
プライムキッズステーション代表 齋藤 和宏

～プライムキッズってどんな学童？(その2)～

今年の1月、通信でプライムキッズってどんな学童その1をご案内しました。今回は、プライムキッズってどんな学童その2を、箇条書き形式でご案内したいと思います。

①安心・安全

1にも2にもお客様の安心と安全を重視しています。怪我や事故のないようにスタッフ全員が常に注意し、また身体のみならず子ども達がいじめや仲間外れで精神的な苦痛を受けないように注意しています。大切なお客様を安心してお預けいただけるよう、まずはスタッフの意識を最大限そこに働かせるようにスタッフ教育を行っています。

②学習習慣

プライムキッズの最大の特徴、他の学童との大きな違いは毎日の学習習慣を身につけさせるところにあります。プライムキッズ通信1月号ではこのことを中心に執筆しました。毎日のゼミタイムでは、算数、国語、英語、速読、育脳（思考力・表現力）と、小学校低学年で学ぶべき内容としては十分な内容かと思えます。しかし、内容以上に子ども達が当たり前のように毎日机に向く姿勢、時間を決めてその間集中して勉強する習慣が身につくことは、間違いなくお子様の一生の財産になるものと思えます。

プライムキッズ通信 2023年1月号
[2023_1.pdf \(primekids.jp\)](https://www.primekids.jp/2023_1.pdf)

③褒めて伸ばす

うちの子はお勉強が苦手だからプライムキッズは向かないのではないかと、そう思われる保護者様もいらっしゃるかと思います。でもプライムキッズにはお勉強が得意、お勉強が好きな生徒ばかりではありません。それでも、スタッフがやさしく、どんなことでも褒め、お勉強がしたい、お勉強って楽しい、と思えるように導いていきます。

④競うことへの好奇心

お勉強が楽しいと感じるようになると、今度はお友達を意識し、競うようになって行きます。進度、点数、先生に褒められる回数、褒められ方など、いろんな場面で友達と比べるようになり競うことへの好奇心を感じるようになります。競うことはあまりさせたくないと思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、やはり幼い子ども達が前に進む原動力は、友だちに負けたくない、友達よりも少しでも多く褒められたいと思うことです。あまり過度に競うことに執着しないように気を付けながら、上手く導いていけるように指導したいと思います。

⑤楽しい環境づくり

お勉強のことばかりでは子ども達も息が詰まります。お勉強も楽しいけど、遊びやイベントはもっと楽しいと子ども達に思ってもらえるよう、毎月の行事や季節イベントを充実させ、教室にはたくさんの玩具や絵本などを用意しています。

⑥柔軟な対応

学童の保育所として保護者様をご利用いただくのに利便性が悪ければ本末転倒です。皆様から安心してお預けいただけるよう、柔軟で融通の利く対応を心がけています。そのためいくつかのお願い事やルール決めをさせていただいております。柔軟に対応していくための、最低限のお願いとしてご理解いただければ幸いです。

プライムギャラリー♪



鯉のぼり & 母の日
コーナー



中川の窓に
梅雨の季節の
風物詩



あざみ野のお庭にトランポリン



★HAPPY BIRTHDAY!



4月 お誕生日おめでとう!



5月 お誕生日おめでとう!



お誕生日会の企画、運営は生徒自身で行っています。

プライムキッズステーションホームページ
<http://www.primekids.jp>
リニューアルして内容充実しました!



○プライムキッズ日常の様子をホームページからご覧いただけます。
○ホームページから、ガイドブックや各申請書がダウンロードできます。